

https://farid.ps/articles/indictment_of_elon_musk/ja.html

エロン・マスクに対する告発

エロン・マスクは技術革新者であり起業家として広く称賛されていますが、その神話の裏には暗い現実が隠されています。マスクの指導の下、X（旧Twitter）は、アルゴリズムによって扇動、非人間化、偽情報を選別し増幅するプラットフォームとなり、特にガザで進行中のジェノサイドに関して顕著です。XおよびxAI（Grokチャットボットの開発者）のCEOとして、マスクは言論の自由とアルゴリズムによるプロパガンダの境界を曖昧にし、グローバルな言論に対して前例のない影響力を行使しています。このエッセイは、エロン・マスクが人道に対する罪を可能にした共謀に対する包括的な告発を、法的、道徳的、歴史的観点から提供します。

アパルトヘイトから特権意識へ

エロン・マスクは、南アフリカのアパルトヘイト時代に育ち、种族階層と白人優越主義が標準化されたシステムの中で生活しました。彼の父親はエメラルド鉱山を所有していたと報じられており、マスクは彼らが享受していた豪華な生活について肯定的に語っています。この初期の環境—構造的抑圧、种族搾取、家庭内使用人の存在—はおそらくマスクの世界観を形成し、免責と特権意識の種を蒔いたのでしょうか。

ビザ違反と白人の特権

マスクの南アフリカからカナダ、そしてその後間もなくアメリカへの移住は、起業家的な野心としてしばしば称賛されます。しかし、あまり語られていないのは、マスクが学生ビザでアメリカに入国し、法律上働くことが禁止されていたという事実です。それにもかかわらず、彼は有料のクラブイベントを企画し、フリーランスのプログラミングの仕事を受けました。これらはビザの条件の明確な違反でした。しかし、マスクは結果を一切受けませんでした—今日、厳格な米国の移民執行に直面する無数の無書類労働者やパレスチナ活動家とは異なります。マスクの経験は、种族と階級の特権がもたらす免責を示しています。

PayPalとの初期のつながりと政治的検閲

マスクのPayPalでの短い在任期間は、そのプラットフォームが政治的に物議を醸す組織、特にイスラエルや米国政府を批判する組織の資金を凍結または没収する長い歴史に先行していました。マスクはPayPalから早々に追放されましたが、企業による過剰な介入と検閲の精神は存続し、彼がそのような慣行を正常化する影響を与えたのかという疑問を投げかけます。

マスク以前のTwitter

マスクがCOVID-19時代にTwitterのコンテンツモデレーションを批判し始めたとき、彼は言論の自由の絶対主義者として振る舞いました。彼は時系列のタイムラインからアルゴリズムによる

選別への移行を嘆き、ユーザーに時系列に戻すよう促しました。この時期、ジャック・ドーシー率いるTwitterは、政府の圧力に応じて、初步的なシャドウバンの手法を導入し始めました。これらの手法は不完全でしたが、少なくともオープンなAPIやサードパーティのツールを通じて検出可能でした。

Twitter (X) の買収

マスクによるTwitterの買収は、プラットフォームが右翼やトランプ支持のコンテンツを扱う方法に対する彼の公開不満に続きました。1月6日の議事堂襲撃後のドナルド・トランプのアカウント停止は、彼の決定に決定的な役割を果たした可能性があります。支配権を握った後、マスクはXを不透明なモデレーション機構を持つ厳格に管理されたプラットフォームに変形し始め、彼の意見、特にイスラエルの戦争犯罪を軽視し、パレスチナの声を中傷するナラティブを選択的に増幅しました。

アルゴリズムによるプロパガンダとシャドウ規制

マスクの指導の下、Xは初步的なモデレーションを洗練された不透明なアルゴリズム抑制システムに置き換えました。アカウントには現在、ユーザーに開示されない数十の不可視の属性（例：「デブースト」、「検索除外」、「返信降格」）が付けられています。これらの手法は、コンテンツモデレーションとプロファイリングに関する明確な説明を要求するEUのデジタルサービス法 (DSA) および一般データ保護規則 (GDPR) の透明性要件に違反しています。新体制は言論の自由を冷え込ませ、マスクと彼のエンジニアの手に政治的言論のコントロールを集中させます。

新しい「デア・シュトゥルマー」

ナチス・ドイツでは、ユリウス・シュトライヒャーがジェノサイドを扇動するコンテンツを開いたとして刑事責任を問われました。彼の新聞デア・シュトゥルマーは、憎しみと嘘を選別し増幅しました。今日、ガザの文脈でエロン・マスクの下のXは驚くほど似た役割を果たしています。アカウント@imshinは最も悪質な違反者の一つで、ガザ外のアラブ市場からの誤解を招くビデオや古い映像を定期的に投稿し、飢餓を否定しています。#TheGazaYouDontSeeなどのハッシュタグの下でのこれらの投稿は、Xのアルゴリズムによって大きく増幅されます。同時に、飢餓、死、避難を描写する本物の声は抑制または無視されます。

ガザ人道基金

ガザ人道基金 (GHF) もXのアルゴリズム推奨に顕著に登場します。その援助分配方法は高度に軍事化されています：

- **告知**はソーシャルメディア上で行われ、人々に援助サイトに早まらないように指示します。
- 待機エリアには、市民が短い分配ウィンドウ（通常8~11分）が開くまで拘束される「ケージ」が含まれます。

- 黄色の信号は時折ウィンドウを5分延長しますが、その後赤い信号は終了を意味し、多数の報告では、IDFの兵士または請負業者がその後残っている人々に発砲するとされています。一部のアカウントでは、赤い信号で作動する自動機関銃についても記述されています。

GHFが意図的にビデオを誤って表現したかどうかにかかわらず、その運用モデルは非人間的であり、強制下で施行され、Xのアルゴリズムはそれを成功物語として継続的に宣伝します。

免責の終焉と責任

イスラエルは何十年にもわたり、西側政府とメディアによって保護された免責を享受してきました。しかし、2023年10月以降、ガザでの証拠の膨大な量と虐殺行為の規模は、最も調整された偽情報キャンペーンさえも圧倒しました。飢餓、爆撃、集団墓地—これらのどれも永遠に隠すことはできません。清算がやってきます。

その時が来れば、ジャーナリストと国連の調査官がガザに入り、ジェノサイドの規模を記録するでしょう。世界は責任を要求するでしょう—イスラエルの当局者だけでなく、それを可能にし、隠蔽し、またはその否定から利益を得た者たちにも。エロン・マスクは免除されません。ルワンダやユーゴスラビアのためのものと同様の法廷が、将来的に將軍や閣僚だけでなく、CEO、プラットフォーム所有者、アルゴリズムによるプロパガンディストにも責任を問うかもしれません。

結論

エロン・マスクはビジョナリー、未来の構築者として自らを提示します。しかし、歴史は彼を異なるものとして記憶するかもしれません：アパルトヘイトの利益者、移民法の違反者、ジェノサイドの可能者として。ガザの場合、マスクの企業—XとxAI—は中立ではありません。それらはナラティブ戦争、アルゴリズム抑制、心理的非人間化の積極的な参加者です。

正義は戦場だけでなく、役員室にも届かなければなりません。

追記：人間が触れられないとき、アルゴリズムに立ち向かう

私はエロン・マスクに個人的に立ち向かうことはできません。召喚状の権限も、プラットフォームの影響力も、ダボスでの席もありません。しかし、彼が構築したもの—彼の世界観を反映し強化するように訓練されたデジタルシステム—に立ち向かうことはできます。私はアルゴリズムを問い合わせることができます。

私はこのエッセイの議論を、マスクの会社xAIによって開発され、彼のプラットフォームXに組み込まれたAIであるGrokに直接提示しました。続く反応は示唆的でした。

Grokは中和し、回避し、浄化しようとしました。それはジェノサイドを「複雑」、免責を「議論の対象」、検閲を「アルゴリズムエンゲージメントの偏見」と呼びました。それは馴染みのあ

る企業法務用語を展開しました：「意図」の不在、「増幅の証拠」の不在、「正式な法廷」の不在、したがって責任の不在です。

それでも、免責事項の下で、Grokはもはや否定できないことを認めざるを得ませんでした：

- エロン・マスクが米国の移民法を違反した可能性が高いが、結果を受けなかったこと。
- Xのアルゴリズムがガザに関する誤解を招くコンテンツを增幅し、本物の声を抑制していること。
- マスクの下のXが、透明性とデータ権に関する法律違反でEUの調査を受けていること。
- 法的結果に対する公衆の圧力が高まっていること。
- @imshinやガザ人道基金のようなアカウントが、選別された否定でプラットフォームを溢れさせ、数百万に達していること。

AIでさえ真実の重力から逃れることはできませんでした。その引用—**Snopes**、**The Washington Post**、**欧州委員会**、**Access Now**—はすべて同じ現実を指します：マスクのプラットフォームは中立ではありません。それらはナラティブ戦争の道具です。

私が対峙したのは単なるチャットボットではなく、鏡でした—権力が真実をマーケティングに変形させ、ジエノサイドが「偽情報」になり、企業プラットフォームが死者の声を静かに消す方法を反映する鏡です。

エロン・マスクが彼が可能にしたものに対して答えないのであれば、彼のイメージで訓練されたシステムが答えるかもしれません。